

KOMEI OTA

発行／大田区議会公明党(大田区蒲田5-13-14 TEL.5744-1488)

第3回定例会特集

平成19年度決算認定!!

誰もが豊かさを実感できる 大田をめざして!!

去る9月18日から10月14日まで、区議会第三回定例会が開催されました。代表質問には古山昌子議員、一般質問に高橋博議員、丸山かよ議員が登壇し、「中小企業緊急経済対策(下記参照)」、「地震対策」、「区民の健康施策」、「高齢者の雇用政策」、「区の産業政策」、「区の教育政策」、「議会と行政のあり方」、「羽田空港跡地利用」、「温室効果ガス抑制」、「太陽光発電システムの普及推進」、「環境教育の推進」、「環境省推進事業の取り組み」、「児童・幼児の自転車乗車時のヘルメット購入費の助成」などについて質問・提案・要望をいたしました。

中小企業者対象

「緊急経営強化資金」

大田区では緊急経済対策の一環として、売上が減少している中小企業者を対象に、3年間の利子を全額補給する「緊急経営強化資金」を期間限定であっせんします。対象要件や必要書類等については、融資相談窓口でご確認ください。

■申込み受付期間／平成20年11月4日(火)から
平成20年12月26日(金)まで
※月曜日から金曜日、午前9時から午前11時、午後0時45分から午後3時45分(祝祭日を除く)

■融資限度額／1,000万円以内

※通常の「経営強化資金」と併せての限度額です。

■お申込み、相談、お問い合わせ／産業経済部産業振興課

大田区南蒲田一丁目20番20号(産業プラザPiO 2階)

電話:03-3733-6185 FAX:03-3733-6159

※専門相談員が相談をお受けしています。

◎下記、ホームページからも詳細が確認できます。

http://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/yuushi_assen/kinkyu/index.html



溝口 誠



荒川 善夫



高橋 博



飯田 茂



冨田 俊一



清波 貞子



古山 昌子



渡部登志雄



松本 洋之



丸山 かよ



岡元 由美



勝亦 聡

お気軽にご相談ください

大田区議会公明党

TEL 5744-1488

FAX 3730-2668

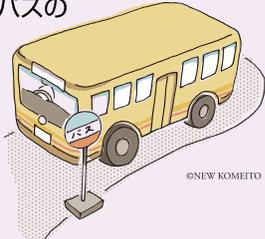
決算特別委員会が開催

今回、決算特別委員会の委員長として、区議会公明党の岡元由美議員が就任し、議事、運営を行いました。公明各議員は、生活者の目線に立って総務費・福祉費・都市整備費・産業経済費・教育費・土木費について質疑・提案・要望をしました。質疑の内容は下記の通りです。

- ① 財政の健全性を維持しつつ、行政水準のさらなる向上や住民負担の軽減を目指すこと
- ② ふるさと納税やインターネット公売など歳入確保、特に自主財源の確保に向け新たな取り組みを行うこと
- ③ 基本構想や計画を実現していくために、現状を改革する意識を持った志の高い職員を一人でも多く育て、風通しの良い組織にしていくこと
- ④ 羽田空港跡地対策については、区が広域的な公共性をふまつつ大田区の発展を目指すこと
- ⑤ “ものづくり”の技術を継承させるため、認定制度をつくること
- ⑥ 大森ふるさとの浜辺公園などへの案内標識を設置すること
- ⑦ 道路交通法の改正を踏まえ、自転車の安全な通行を確保していくこと
- ⑧ 省エネ対策を積極的に推進すること
- ⑨ 防災行政無線、GPS機能付き防犯ベル、青色防犯灯やLED照明などのハイテク機器を的確に導入すること
- ⑩ 放課後の子ども育成プランの早期実施をすること
- ⑪ 放置自転車対策として自転車駐車場の拡充
- ⑫ 高齢者の見守りサービスを実施すること
- ⑬ 集中豪雨対策を実施すること

平成19年度、公明党の主な実績

区議会公明党が提案し実現した実績の一部を紹介

<p>大森ふるさとの浜辺公園の整備</p> <p>区内の交流拠点となるよう、地域住民が主体で公園づくりを進めています。</p> 	<p>大森 海苔のふるさと館の開館</p> <p>海辺や海苔の歴史を伝える情報発信拠点として平成20年4月オープン。</p> 	<p>小学校スクールカウンセラーの充実</p> <p>いじめや不登校などの問題解決を図るため、スクールカウンセラーを全小学校に派遣。</p> 	<p>子育てサポートシステムの充実</p> <p>相談・親子交流など子育て拠点として、子ども家庭支援センター「キッズな大森」を開設。</p> 
<p>借上型住宅整備事業推進</p> <p>民間事業者が建設する賃貸住宅を区が20年間借上げ、高齢者住宅として貸出す事業(シルバーピア2件)。</p> 	<p>コミュニティバス導入の検討</p> <p>区内の公共交通不便地域の解消、高齢者等の日常・社会活動の利便向上、観光の振興などのための手段として、コミュニティバスの運行を検討。</p> 	<p>産業支援施設の整備</p> <p>基盤的技術産業の操業環境の整備と創業・新分野進出企業の研究開発環境等の向上を図るため、大森南四丁目工場アパートの整備を進め、「テクノFRONT森ヶ崎」を開設。</p> 	<p>洪水ハザードマップの作成</p> <p>水害対策の充実を図り、区民の安全を守るため、洪水時の浸水の程度、避難所・避難方法等の情報を記載。</p> 